令和８年　月　日
環　境　保　全　課

墨田区地球温暖化対策実行計画（事務事業編）第５次計画
２０２５（令和７）年度結果報告書

○　第５次計画期間中（2021年度～2025年度）の削減目標
2013（平成25）年度比で、2025（令和7）年度までに温室効果ガス排出量を27.5%削減する。

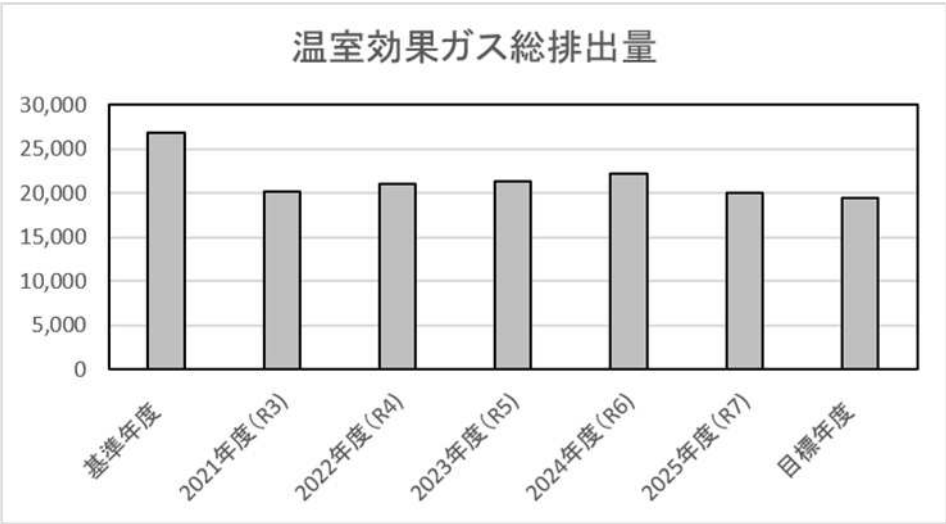
１　2025（令和７）年度の温室効果ガス総排出量

2025（令和７）年度区の事務事業による温室効果ガス排出量は、２０，１３１t-CO_2で、基準年度比では２５．０%、前年度比では９．４%減少している。

総排出量　　**２０，１３１t-CO_2**（１t未満四捨五入）
基準年度　　２６，８２５t-CO_2　　25.0%減少
前年度　　２２，２０９t-CO_2　　9.4%減少

表１　区施設における温室効果ガスの総排出量

	基準年度 2013年度（平成25年度）	2021年度（令和３年度）	2022年度（令和４年度）	2023年度（令和５年度）	2024年度（令和６年度）	2025年度（令和７年度）	目標値 2025年度（令和７年度）
排出量（t-CO_2）	26,825	20,173	21,028	21,353	22,209	20,131	19,448
基準年度比増減量（t-CO_2）	―	△6,652	△5,797	△5,472	△4,616	△6,694	△7,377
前年度比増減量（t-CO_2）	―	117	855	325	856	△2,078	―
基準年度比（%）	―	△24.7	△21.6	△20.4	△17.2	△25.0	△27.5
前年度比（%）	―	0.6	4.2	1.5	4.0	△9.4	―



２　２０２５（令和７）年度の各エネルギー使用量

本計画では、エネルギー使用量の削減目標を、「エネルギーの使用と合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」（昭和 54 年 6 月 22 日、法律第 49 号）に基づき、前年度比１％以上削減し、６年間で 6%以上の削減を目標としている。（表 2）

電気・熱源・燃料使用量は前年度より減少しているが、都市ガスの使用量が増加となった。

（１）　**電気使用量**　　**３１,８４４,０１４ｋｗｈ**

前年度　　３２,４４８,５４１ｋｗｈ　　1.8%減少

（２）　**都市ガス使用量**　　**２,９３０,８１４㎥**

前年度　　２,７４２,６８７㎥　　6.9%増加

（３）　**熱源使用量**　　**８,７２２,８７５ＭＪ**

前年度　　８,９５１,７８０MJ　　2.6%減少

（４）　**燃料使用量**　　**９４,３５５ℓ**

前年度　　９６,１４６ℓ　　1.8%減少

表２　発生源別使用量

	基準年度 ２０１４年度 （H26 年度）	2021 年度 （R３年度）	2022年度 （R４年度）	2023 年度 （R5 年度）	2024 年度 （R6 年度）	２０２５年度 （R７年度）	目標値 2025 年度 (R7 年度)
電気 （KWh）	38,206,564	30,468,685	31,246,839	31,671,430	32,448,541	31,844,014	28,241,239
都市ガス （㎥）	2,600,155	2,715,390	2,783,332	2,818,349	2,742,687	2,930,814	2,441,398
熱源 （ＭＪ）	8,045,110	6,938,248	7,167,208	7,551,519	8,951,780	8,722,875	6,491,142
燃料 （ℓ）	426,877	80,099	81,705	94,379	96,146	94,355	89,402

① 目標値は、計画開始年度の 2020 年度から－6%の数値

② 燃料は、ガソリン、軽油及び重油の購入量

（※天然ガス車の CNG ガスの使用量は、ガスに含まれる。）

３　令和７年度の水道、紙の使用量及び廃棄物の排出量

温室効果ガス排出量の算出対象ではないが、本計画では地球温暖化防止に寄与する取組として、水道、紙の使用量（A4 換算)、庁舎から排出される廃棄物について、計画期間中の前年度比１％（計画期間中６％）以上の削減を目標としている。

水道使用量は３.５％増加、紙の使用量は５.０％減少、廃棄物排出量は１１.7％増加した。

（１）　**水道使用量**　　**６１８,１３６㎥**

前年度　　５９７,２１９㎥　　3.5％増加

（２）　**紙の使用量**　　**73,108,333 枚**

前年度　　76,963,988 枚　　5.0％減少

（３）　**廃棄物排出量**　　**２４,０４１ｋｇ**

前年度　　21,522ｋｇ　　11.7％増加

表３　発生源別使用量

	基準年度 2014 年度 (H26 年度)	2021 年度 （R3年度）	2022年度 （R4年度）	2023 年度 （R5 年度）	2024 年度 （R6 年度）	2025年度 （R7 年度）	目標値 2025 年度 (R7 年度)
水道 (㎥)	669,103	548,779	540,771	621,257	597,219	618,136	488,898
紙 (枚)	71,130,966	91,825,380	85,116,245	85,694,713	76,963,988	73,108,333	65,803,322
廃棄物 (Kg)	46,086	16,681	17,882	19,439	21,522	24,041	14,194

４　令和７年度評価

都市ガス使用量、水道使用量、廃棄物排出量ともに前年を上回る結果となった。温室効果ガスの総排出量は減少しているが、目標値には達していない。昨年度に比べ、用紙の購入量、電気使用量、熱源使用量、燃料使用量が減少傾向にある。この減少傾向にある要因は、資料の電子化や、LED 化による庁舎内での省エネルギー化、省エネルギー意識の向上等が考えられる。

加えて、温室効果ガス排出量について、前年度比で減少傾向にあるものの、すべての指標において目標値を下回り、課題が残る結果となった。以上のことから、今後さらに職員一人ひとりの省エネルギー意識の醸成及び実践行動が必要となる。

5　今後の計画

事務事業による温室効果ガスの総排出量については減少傾向にあるが、目標値に達していない。このことから、これまでの取組を継続していくほか、再生可能エネルギー導入の推進により、目標達成に近づけていく。

また、令和 7 年度に策定した「墨田区地球温暖化対策実行計画（事務事業編）第６次計画」の目標達成に向け、再生可能エネルギーの利用を促進していくとともに、日常業務において職員一人ひとりが気候変動の問題を意識し、より一層の省エネルギーの推進に取り組んでいく。